

日本雑草学会 会員の皆様

JapanLinkCenter(JaLC) 事務局

日頃より科学技術振興機構 (JST) の事業にご協力くださりありがとうございます。
以下のイベントについてご案内いたします。



■ JaLC 主催「対話・共創の場 (第 12 回)」開催 (2026 年 2 月 2 日)

ジャパンリンクセンター (JaLC:<https://japanlinkcenter.org/top/index.html>) 主催
「対話・共創の場 (第 12 回)」を開催いたします。

今年度のイベントテーマは「AI 時代におけるメタデータの再考」です。

FAIR 原則に基づく学術情報コミュニケーションにおけるメタデータの役割を改めて考察し、その可能性と課題について広く議論します。

登壇者によるパネルディスカッションに加え、現地会場では参加者も直接意見交換に参加可能です。

皆様お誘い合わせの上、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

●参加申込フォーム

https://form2.jst.go.jp/s/JaLC_event20260202_01

●イベント概要

・日時: 2026 年 2 月 2 日 (月) 13:30-18:00 (13:00 開場予定)

・開催形式: ハイブリッド形式

現地会場: JST 東京本部別館 1 階ホール, オンライン: Zoom ビデオウェビナー

・対象者: オープンサイエンスや学術情報流通・活用に関心のある方

・プログラム:

第 1 部: JaLC の近況報告と「公的資金研究データリポジトリ (GRANTS Data)」の紹介

第 2 部:

-基調講演:「標準化と多様化:生成 AI が橋渡しする「柔らかいメタデータ」の可能性」

北本 朝展 (国立情報学研究所)

-各機関による取り組み紹介

□「AI 技術の革新と現場のギャップ」 大澤 剛士 (東京都立大学)

□「AI を取り入れたサービス構築とメタデータ」 小立 健太 (株式会社 南江堂)

□「メタデータ技術に基づいた研究データ知識化の実現」 小林 紀郎 (理化学研究所)

□「AIの進展に伴うメタデータに関する図書館職員の変わる役割と変わらない役割
：機関リポジトリとデジタル アーカイブに関する京都大学の事例から」

野中 雄司(京都大学附属図書館)

- パネルディスカッション
- 意見交換会(現地のみ開催)

詳細は、こちらをご覧ください。

・「対話・共創の場(第12回)」開催案内

<https://japanlinkcenter.org/top/event/12.html>